

< 感想 >

1. 学会

京土会の助成を受けて参加した学会は、歩道橋に関する国際学会「footbridge2008」であり、世界 34 ヶ国より、300 名を超える研究者、技術者、建築家等が参加していた。

2. 学会の趣旨

学会では、歩道橋に関する計画、設計、施工、デザイン等に関する積極的な議論が交わされた。今回の会議のテーマは、「Footbridges for Urban Renewal」であり、世界的な流れとして都市再生の一環として、歩道橋が位置づけられている状況を踏まえた議題であった。本会議は、研究者、エンジニア、建築家が参加し、理論や設計基準、設計手法等に関する内容の発表だけでなく、設計事例を紹介する発表も多く、意匠的な観点から発表されている内容も多くあった。

3. 成果

国際学会という場で自分の研究を発表することができたこと、日本における歩道橋を取巻く環境とは全く違う状況で行われている研究、プロジェクト等に関する多くの情報を入手することができたこと、世界的に著名な建築家及びエンジニア、研究者の方々と交流を持つことができたこと等、大変有意義な学会であった。

4. 感想

京土会より助成金を得て「Footbridge2008」に出席できたことは、今後の研究、実務に役に立つ有意義な経験でありました。このような経験を積むために助成して頂き、誠にありがとうございました。